

マツモトこすめーる

Vol.3

新規ダメージヘア修復成分

今までのダメージケアの考え方

今なお、多くのヘアケア製品がそうであるように、カチオン界面活性剤によってシリコーンに代表される油性成分の吸着が、ダメージケアと称されておりました。

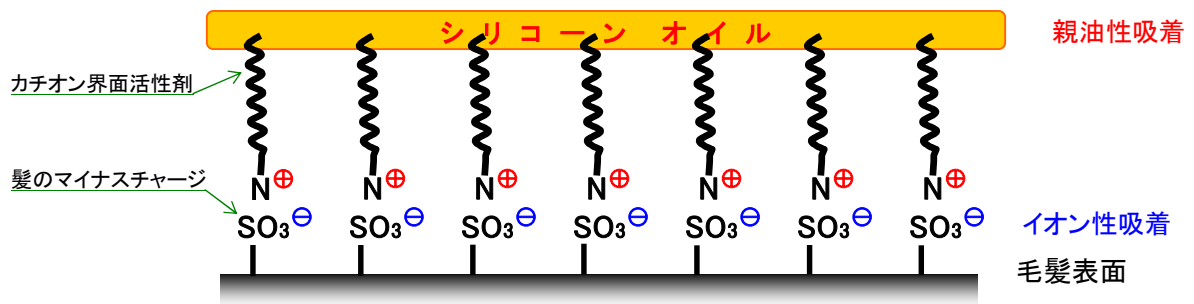


図1 髪への理想的シリコーン吸着

しかし、ダメージを受けた髪の毛の表面は、親水基が露出しているためイオン結合だけでは吸着しない箇所が存在し、シリコーン等の吸着が上手くいかないのが現状です。

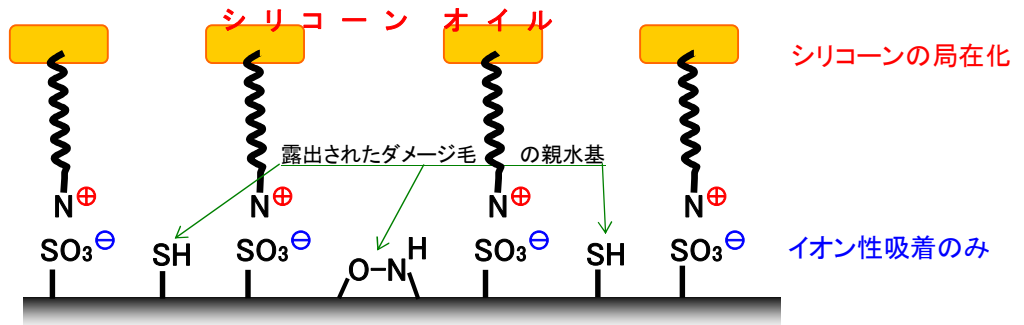


図2 実際の髪へのシリコーン吸着

そこで、ダメージを受けた髪の毛の露出した親水基に選択的に吸着し、修復効果を実現するために「親水基を持ち、なおかつシリコーンの吸着を促進させる構造」が、髪の毛の修復成分としてシリコーンとの橋渡しを実現いたしました。

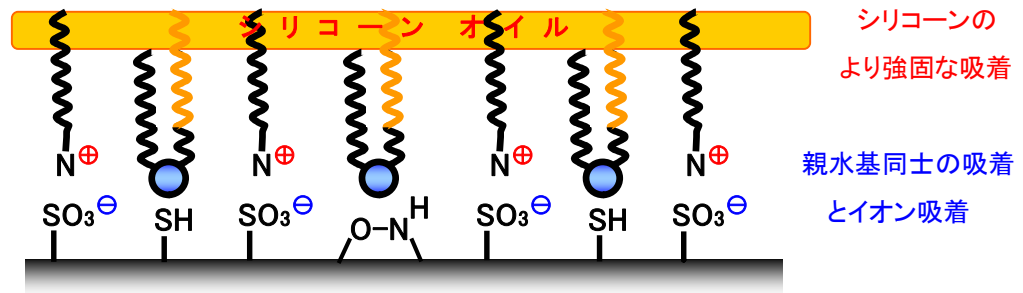
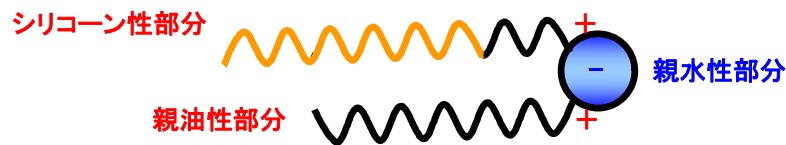


図3 改善されたシリコーン吸着

このメカニズムを実現させた構造こそ、下記 Arlasilk Phospholipid PLN なのです。



【商品情報】

商品名: Arlasilk Phospholipid PLN

表示名称: リノールアミドプロピルPG-ジモニウムクロリドリン酸ジメチコン

製造元: UNIQEMA(英)



株式会社 **マツモト交商**

東京本社: 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-4-20

TEL 03-3241-5161 / FAX 03-3241-5169

大阪支店: 〒530-0001 大阪市北区梅田 3-4-5(毎日新聞ビル 3F)

TEL 06-6342-1185 / FAX 06-6342-1199

E-mail: yakusho@matsumoto-trd.co.jp

<http://www.matsumoto-trd.co.jp/>